

平成28年度 市民意見交換会 実施結果

1. 目的

帯広市議会基本条例第5条第5項の規定に基づき、議会が有している情報を市民の皆様積極的に公開し、説明責任を十分に果たすとともに、市民の皆様からいただいたご意見・ご要望を広く聴き、議会内での議論、政策形成に反映させるため、「市民意見交換会」を開催しました。

○ 地域意見交換会

市民の皆様が自由に議会に対してご意見・ご要望を述べていただける機会を設け、いただいたご意見を議会論議に反映させるため、コミセン等において意見交換を行いました。

○ お出かけ意見交換会

広く様々な層の市民の皆様から意見を聴取するため、子育て中の女性や若者など一定の層が集まる団体・グループの会合等に市議会議員が赴き、特定分野のテーマを設けず、広く市政全般を対象に意見交換を行いました。

2. 開催日時・会場・参加者数

	月 日		時間	会 場	男	女	計
地域意見交換会	平成28年11月5日	土	14:00～	緑西コミュニティセンター	9	3	12
			19:00～	森の里コミュニティセンター	4	1	5
	平成28年11月10日	木	19:00～	東コミュニティセンター	6	0	6
	平成28年11月13日	日	14:00～	川西農業者研修センター	17	2	19
			19:00～	南コミュニティセンター	7	1	8
合 計					43	7	50
お出かけ意見交換会	平成29年1月26日	木	13:30～	帯広市役所議会棟3階全員協議会室 (帯広大正農業協同組合女性部フ レッシュミズ)	0	10	10
	平成29年1月28日	土	10:00～	とかちプラザ1階大集会室 (市内高等学校の生徒)	13	13	26
	小 計					13	23
合 計					56	30	86

3. 市民の皆様からお寄せいただいたご意見・ご質問要旨

- 地域意見交換会 (P1～P6)
- お出かけ意見交換会 (P7～P10)

4. お寄せいただいたご意見の取扱いについて

お寄せいただいたご意見は全議員で共有し、各議員がそれぞれの判断の下で議員活動に活かしていくとともに、市の担当部局にも伝えます。なお、議会に関してお寄せいただいたご意見は、今後の議会運営の参考とさせていただきます。

「帯広市議会 市民意見交換会」における市民からの意見・質問要旨

※「市民からの意見・質問要旨」中、（ ）内は、意見交換会の会場名

- ・緑西 → 緑西コミセン
- ・東 → 東コミセン
- ・南 → 南コミセン
- ・森の里 → 森の里コミセン
- ・川西 → 川西農業者研修センター

項目	市民からの意見・質問要旨
1. 議会 (意見交換会)	① 地域意見交換会で出した意見がどのような結果になったのかが分からない。採用、不採用など、結果を公表して欲しい。(森の里)
	② 市民意見交換会などの場ですされた意見は、聞くだけで終わるのでなく、必ず結果を市民にフィードバックして欲しい。(東)
	③ 議会に対して、市民の声を届ける機会が少ない。意見交換会を開催しても人前で話すことが苦手な方もいるため、ぜひ「議長への手紙」の創設を検討して欲しい。(東)
	④ 意見交換会で、行政に伝えるということを多く言っているが、議会は行政の窓口機関なのか。自分たちですべきことをしっかりとしていくべき。先の意見交換会で、提案して了承をもらったことが、後で「知らない」と言われた。こうした態度は問題であると感じる。(東)
	⑤ 配付資料では何回目の意見交換会の開催が分からなかったので、通算の開催回数を表記して欲しい。(川西)
	⑥ 意見交換会の発言者に名乗らせているのであれば、出された意見がどのように取り扱われたのか、そのフィードバックをぜひやってほしい。フィードバックがあると、参加した人は「参加してよかった」となる。少なくとも、公式な場での結果報告とともに、議員が、発言した個人に直接説明するなどの熱意と態度を示してもらえると、参加意欲につながってくると思う。(川西)
	⑦ 意見交換会の開催にあたり、議員がどの会場に出席するか事前に公表できないか。(南)
	⑧ 議員は、意見交換会を軽く見ていないか。直接市民と会うのであれば、解決策を用意すべきで、「市に聞いておきます」という場ではないのではないのか。(南)
(広報広聴)	① 議会だより等により、議会での質疑応答は情報発信されているが、その後の結果が分からないので、そこを発信して欲しい。(緑西)
	② 議員の活動概要に住民相談があるが、どのように市民からの相談に対応しているのか。週に1回、もしくは月に1回でも、誰でも相談に来られる相談室を設けて、相談対応してはどうか。後援会など特定の人からの相談に対応するだけでなく、広く市民からの声を聴く仕組みをつくって欲しい。(東)
	③ 市議に相談する際に、訪問や電話よりもメールの方が相談しやすいので、メールで市議に相談できる体制を整えて欲しい。(東)
	④ 市議のメールアドレスの公開は、問題の原因にもなりかねないため、公表すべきでない。(東)
(政務活動費)	① 帯広市議会では、政務活動費の領収書をインターネットで公開していないが、函館市、釧路市及び千歳市等では公開されている。帯広市議会では公開する考えはないのか。(川西)
	② 政務活動費にかかる領収書のインターネット公開の検討結果は、いつ出るのか。なるべく早く公開することを希望する。(川西)
	③ 全国で政務活動費が乱暴に使用され、真面目に活動している議員にとっては迷惑な話だと思っている。これからも常に市民目線を大切に、活動を続けて欲しい。(緑西)

項目	市民からの意見・質問要旨	
(一般質問等)	①	一般質問や委員会における質問は、どのようなきっかけで行っているのか。(緑西)
	②	委員会における再質問は可能なのか。(緑西)
	③	議員によって、一般質問の登壇回数が違うが、会派ごとに割当制限があるのか。(東)
	④	自治体によっては、一般質問の発言通告を詳細に掲載しているところもあり、質問の意図や経過が分かりやすい。より詳細な通告を掲載してはどうか。(東)
	⑤	議会の一般質問は、上っ面だけの質問で、本当に聞きたい市の答弁が分からない。もっと本質的な答弁を引き出して欲しい。(南)
	⑥	一般質問における発言時間について、議員からクレームがあったが、帯広市議会の歴史を踏まえた議論をして欲しい。発言したい議員の想いに対して、試行的に導入した一問一答方式の時間制限を基準とするのは、帯広市議会の歴史に反するのではないかと。市の特別会計を含めた予算が約1,400億円であり、議員1人あたり約50億円の支出をチェックする責務があると言っている。発言権という議員の権利保障を前提に議論すべきで、長かったからクレームをつけるというのはさかさまの議論である。(南)
(その他)	①	議会の予算は年間いくらくらいか。市議に立候補すると、税金からお金が出ると聞いたことがあるが、本当か。本当であればその金額も教えて欲しい。また、議会の仕事に条例の制定があると思うが、年間、何本ほどの条例などを制定しているのか。最後に制定したのはいつで、どんなものか具体的に教えて欲しい。(東)
	②	議会があることで生活が良くなった実感はない。自分の知らないところで市民の生活が良くなったという例があれば、具体例を示して欲しい。(東)
	③	議長交際費で、議員の親族に対して慶弔費が支払われている。市民とは関係のない議員の親族に対して、税金から慶弔費が支払われるのは、問題ではないか。また、こうした取り扱いはいつ頃からされているのか。(東)
	④	議員には、基本条例にあるように、市民の切なる想いをしっかり受け止めて、議会で真剣に話して欲しい。私たちの代表として、税金から報酬を得ているのだから、本会議や委員会中に居眠りしているのは、とても腹立たしい。市民は良いことよりも悪いことの方が目に付く。議員という職業は自分で選んだ道なのだから、市民から選ばれた誇りと責任を持って活動して欲しい。(南)
	⑤	前回の衆議院議員選挙翌日の新聞に、地方創生に関し、「やる気のある市町村については積極的に支援します。手となり足となり代弁者となって支援します」との、当選議員のコメントが掲載されていた。市議会議員は与野党問わず、帯広市を良くしようと頑張っているのだろうが、「やる気のある市町村には」という部分にもっと奮起して頑張ってもらいたい。(南)
	⑥	議員定数削減の影響はあるか。(緑西)
	⑦	議会図書室を利用した際、保管されている図書・資料が古いと感じた。全国では議会図書室を改革する動きがあり、大津市では、大学図書館と連携し、レファレンス機能等の利用が可能となっている。帯広市議会も市図書館や帯広畜産大学との連携を考えてはどうか。(森の里)
	⑧	選挙前は与党に所属し、当選後に野党議員となる者がいるが、市民を騙すことにならないか。議会としてどう思っているのか。(森の里)

項目	市民からの意見・質問要旨
2. 地域コミュニティ	<p>① 私の町内会はチビッ子広場を開設している。新興住宅は広場の整備に力が入っていると感じるが、30、40年前から取り組んでいる地域は高齢化が進み、町内会の責任で行う遊具の管理・運営に苦慮している。近年は学校等の整備が進んでいるので、福祉広場への転換など、制度の見直しを含め再考してもらいたい。（緑西）</p> <p>② 市と町内会の役割がこのままで良いのか疑問に思っている。町内会は高齢化や役員のなり手不足が進み、市からの文書や要請等に対応できなくなりつつある。市の助成を受けて公園の草刈り等を行っているが、体力的にも10年、20年先は市にお願いせざるを得ないと感じている。行政は協働という言葉に甘えず、負担すべきものは負担するなど、これからの町内会、地域とのあり方を検討して欲しい。また、コミセンの運営のあり方についても、同様に検討して欲しい。（森の里）</p> <p>③ 少子高齢社会や町内会未加入者が4割にも達している状況を鑑みると、町内会に自主防災組織を設置させることは無理がある。防災組織は、町内会と切り離して設置する必要があるのではないかと。町内会は任意団体であり、人命に関わる大事なことを任せていいのか。（南）</p>
3. 市職員	<p>① 市の不適正な事務処理が増えていると感じているが、議会の監視能力に問題があるからではないか。議会として、しっかりと責任を追及すべき。また、トップの姿勢が、職員にも伝わるため、しっかりと市長の責任を追及して欲しい。（東）</p> <p>② 行政職員は、ゼネラリストの育成が基本だと思うが、防災についてはスペシャリストを育成する考えはないのか。（南）</p> <p>③ 市外居住の幹部職員が増加しているようだが、災害時の対応を考えて、民間企業のように住宅を借りてでも市内に居住するつもりはないのか。（南）</p>
4. 道路	<p>① 柏、緑丘小学校近辺の舗装状態が悪く、危険と感じる。小学校近辺の舗装状況を調査し、補修を行うべきではないか。（緑西）</p> <p>② 西2線（川西ICの出口である7号の交差から学園通までの区間）の整備に10年かかると担当課から言われた。わずか2.4キロの区間の整備にどれだけの時間がかかるのか。整備計画の見直しを含めて、今後の見通しを地域にしっかりと説明して欲しい。（川西）</p>
5. 除排雪	<p>① 私の地域は道路幅一杯にアパートやマンションが建ち並び、残りが駐車場となっているため、住民は道路に排雪する。今後、集合住宅等の建設時は融雪設備や排雪場所を確保してもらいたい、議会としてやる気があるかどうか答えてもらいたい。（緑西）</p> <p>② 私の地区は早朝に通学路の除雪を行うのだが、その後に除雪車が来て、家の前に雪の塊を残していく。高齢者は除雪する体力がなく、生活の支障となるため、塊を残さないで欲しい。また、除雪は機械的でなく、電柱や立ち木などに応じて丁寧に行って欲しい。（緑西）</p> <p>③ 私の地区は排雪場所がなく、雪が交差点に積み上げられて危険である。また、春には堆積した雪が溶け、歩くことが困難な場面もある。市はこういった状況を理解しているのか疑問であり、幹線道路だけでなく、住宅道路の実態を把握して対処して欲しい。（緑西）</p> <p>④ 公園に排雪してはいけない理由は。（緑西）</p> <p>⑤ 通学路が除雪されていない中、教員駐車場が綺麗に除雪されている光景を見たことがある。優先すべきは通学路の除雪ではないか。（緑西）</p> <p>⑥ 市の除雪は誰がどのように決めているのか。また、インターネット等によるリアルタイムの情報発信は検討できないのか。（森の里）</p> <p>⑦ 市議会として、どのような除雪体制を整えれば税金の無駄使いを無くすことができるか、研究会等を設置して検討しているのか。旭川市議会では雪対策に力を入れており、年間で約1億円程度の削減につなげた実績がある。なぜ、帯広市議会ではできないのか。（川西）</p>

項目	市民からの意見・質問要旨	
	⑧	市は、除雪連絡協議会を設置し、雪対策を丸投げしているように感じるが、そこに税金の無駄使いはないのか。毎年10億円支出しているが、これを削減しながら、除排雪技術の向上に取り組むことが第一である。報道で、1回の出勤で約1億円かかると目にしたが、夏の間からしっかりと対策を練らないと、苦情を受けているだけでまったく進歩がない。協議会設置の適否を含めて精査して欲しい。(川西)
	⑨	所管委員会だけではなく、議会全体で、除雪の効率化を検討した方がいい。(川西)
	⑩	近隣町村と比べると市の除雪は非常に悪い。同じ道路でも市の行政区に入った途端に道が悪くなる。議員は、降雪時に近隣町村を調査するといい。帯広市は17万人都市であるならば、十勝の見本となるような取組みをして欲しい。(南)
	⑪	除雪については、市内の区域によっても差が生じており、南町地区の除雪は毎年酷く、道路を隔てた隣の地区の業者はととても綺麗に除雪している。請け負っている業者の負担も理解するが、1度は除雪に来てくれるのだから、その時にしっかりと除雪をしてもらえば済む話である。除雪車に請け負っている業者名を表示すれば、緊張感を持って作業に当たっていただけるし、感謝や苦情も直接伝えられるのではないかと。(南)
6. 歩道	①	歩道は歩行者優先を徹底し、自転車走らせないで欲しい。(森の里)
7. 公園	①	町内に小さな公園があるが、就学前の幼児が遊べる遊具がない。市の担当部署に伝えたが、「予算がない」「順番がある」と言われ、その後は何の音沙汰もない。市がどのように公園整備を計画しているか知らないが、遊具の設置について配慮してもらいたい。(緑西)
8. 学校教育	①	帯広市の給食事情はどのようになっているか。(緑西)
	②	中学校入学時に必要となる制服や上履き、体操着などは、学校ごとに金額が異なると聞かすが、市は実態を把握しているのか。義務教育の観点から考えると、学校間の差は解消すべきではないか。また、ジャージ登校の生徒が多い中、年数回しか着ない制服の購入は家庭の大きな負担であり、何とかできないのか。(森の里)
	③	さまざまな団体が給付型奨学金を支給しているが、要件が細かく分かれており、自分に適した奨学金を探すのが大変である。一覧を作成し、公表してはどうか。(東)
	④	学校のトイレ洋式化について、所管の建設文教委員会でしっかり議論して欲しい。(東)
	⑤	帯広南商業高等学校は、予算も相当かかっていると聞いているため、北海道に移管してはどうか。(東)
	⑥	帯広南商業高等学校は、道立にするとレベルが下がると思われることから、移管には反対である。(東)
	⑦	相対的貧困世帯に対する負担を明らかにするため、市内中学校において必要となる学校外活動費を調査して、支出時期や金額を教えてください。(南)
9. 大学	①	現在、帯広の大学は帯広畜産大学のみだが、経済系などの大学の誘致・設立に向け、取り組んで欲しい。(東)
10. 学習支援プログラム	①	子どもの学習支援事業の案内を就学援助の対象である約2,000世帯に送ったが、参加者は数名と聞いた。この原因は、当該事業に参加することによって、貧困世帯の烙印を押されると誤解されているからだと考えている。せっかく良い事業なのだから、情報発信の方法を検討できないか。(南)
11. 市街地活性化	①	市街地の空洞化が心配。西2条通りは新しい建築物がなく、平日の昼は人通りも少ない。また、旧イトーヨーカドービルの再開発も実際にはじまるかが不安。さらに厚生病院跡地の利用など現状はどうなっているのか。(森の里)
12. フードバレーマラソン	①	フードバレーマラソンのコースは生活道路ではなく、河川敷や八千代牧場等で開催して欲しい。(森の里)
13. ばんえい競馬	①	ばんえい競馬は、個人的には存廃の議論がなされた平成19年に廃止すべきだったと考えている。現在、好調であることは把握しているが、建物の賃借料など、相当な額を十勝農業協同組合連合会に支払っているとも聞いており、今後については運営を同連合会に移管すべき。(東)

項目	市民からの意見・質問要旨
14. 防災 (災害復旧)	<p>① 中島町は国の激甚災害に指定され、現状復旧されることになったが、従前と同じ堤防では再び同じ被害が発生する恐れがあり、川底を整備するか川幅を広げる事業の実施を国または北海道に要請し、速やかに整備を進めて欲しい。(川西)</p> <p>② 農地復旧のために、農家負担が5%となっているが、農家の自己負担額は限りなくゼロに近づけて欲しい。(川西)</p> <p>③ 札内川川西パークゴルフ場を1日も早く利用できるように復旧して欲しい。(川西)</p> <p>④ 農村地域には札内川川西パークゴルフ場の他に、戸蔭と清川に農村公園パークゴルフ場がある。現在、川西パークゴルフ場が利用できず苦痛を感じており、農村公園パークゴルフ場を利用したいと思っているが芝の管理が不十分なので、川西パークゴルフ場が復旧する間だけでも、芝の管理を良くして欲しい。(川西)</p>
(災害対応)	<p>① 先般の台風被害の反省と計画等の見直しについて、どのように考えているのか。(緑西)</p> <p>② 市は防災計画等を作成しているが、災害時の避難方法は個人や地域に委ねざるを得ないと思っている。一方で、行政と地域との連携が平時から不十分であり、防災訓練をはじめ、市の関与を強めるべきではないか。また、毛布や米など、避難所で使用する備蓄品が不足しており、一定の費用がかかっても充実させるべき。(森の里)</p> <p>③ これまで経験のないほどの台風被害を受け、行政として避難所の体制を含め、どのように総括し、今後の防災対策を見直そうとしているのか。(東)</p> <p>④ 台風第10号の被害の際に、中島町には18時30分頃に避難要請があったが、水門を手動で閉める必要が生じた。業者は、市の指示に基づき、19時過ぎに排水用のポンプと発電機を今にも越水しそうな堤防に運んだ事実がある。その水門管理者の心境は「やめさせて欲しい」だった。結果的に人的被害はなかったが、市の判断は正しかったのか。(川西)</p> <p>⑤ 床上浸水の被害を受けた住民が市営住宅の手配を市に依頼したところ、あまりにも対応が遅かったことや、前年の所得に基づく高額な家賃を示されたことで、被災者に対する配慮がなさ過ぎると感じた。被災時には速やかに入居できるようにして欲しい。(川西)</p> <p>⑥ 市役所で防災を担当する部署はどこか。また、災害時に市役所はどのような対応を行うのか。(川西)</p> <p>⑦ 降雪時に災害が発生した場合の避難体制などの考え方を質問しても、市は答えに窮してしまい、災害時の対応を庁内横断的に検討しているとは思えない。(南)</p> <p>⑧ 鹿追町では、ドコモの携帯や固定電話が不通となり、職員への連絡手段も絶たれたとのことであるから、災害時の連絡手段等についても検討していただくと有難い。(南)</p> <p>⑨ 本日の出席議員の中に、8月の台風被害に関して現地調査した議員がいるようなので、その状況を教えて欲しい。(南)</p> <p>⑩ 教育委員会では、不審者情報などをネットワークシステムで周知している。防災情報への活用についても、議会内で検討して頂けないか。(南)</p>
(その他)	<p>① 防災予算の計上は、特別会計なのか、一般会計なのか。(川西)</p> <p>② わずか30年前に帯広市でも水害の経験があるし、防災マップでも浸水想定地域が分かっているにも関わらず、なぜ、しっかりとした対応ができなかったのか。そして、議員としてその解決策はあるのか。この意見交換会での議員の回答には、明確な回答がなく残念。(南)</p> <p>③ 市の課長に対して、町内会の役員会で防災の話をしてもらうよう要請したが拒否された。しかし、結果的に市の防災担当者にお越しいただき、説明を聞くことができたので、そのお礼に再度課長を訪ねたが、「課としてそのようなことはしません」と返答があった。残念ながら、この程度の意識である。(南)</p>

項目	市民からの意見・質問要旨	
	④	防災の基本は、自分自身の身は自分で守ることである。消防は最後の手段であり、まずは、隣近所の助け合いが大切。防災の対応には、あらゆる可能性を想定し、アクションプランを細かく定め、継続的に共有していくことが重要だと思う。(南)
15. 交通安全	①	火葬場の利用が多く、いつか火葬場周辺で交通事故死者がでるのではと心配している。周辺に信号機を整備して欲しい。(川西)
	②	火葬場周辺の信号機、標識及び注意喚起看板の設置については、連合町内会としても去る8月に副市長に要望書を提出した。ただ、これまでも様々な要望書を提出したが、回答は「検討します」ばかりで、実現したことがない。要望をしっかりと酌んで、実現させて欲しい。(川西)
	③	北海道に要望しても信号機が設置されないのであれば、帯広市議会で、市の権限で設置できる条例を制定してはどうか。市独自で信号機を設置できるから、観光客が来ても安心ですというPRにつながるのではないかと。(川西)
16. 行政全般	①	公共施設マネジメントや空家対策の計画はいつごろ市民に公表されるのか。また、将来に向けて、市街地を縮小していくという方針は持っていないのか。(東)
	②	市債残高が非常に多いと感じている。さらに増えることがないように、議会としてしっかりと監視して欲しい。(東)
	③	六中の耐震化の際は、アスベストの飛散の影響が強い近隣の町内会などを中心に情報提供していたようだが、状況等をより広く市民に知らすべき。(東)
	④	国立社会保障・人口問題研究所の人口推計では、平成57年の帯広市の人口は12、13万人で、昭和40年頃と同じくらいの人口である。今後、税収減が見込まれる中、上下水道や道路、除雪水準などは維持できるのか。 また、人口減少が進む中、今後はコンパクトなまちづくりが重要であり、中心部への人口集積やインフラ長寿命化、空家対策が重要と考える。建設文教委員会で、コンパクトシティに関する調査を進めているとのことだが、どのような内容か。(東)
	⑤	町内で雨水と路盤の舗装工事が始まったが、発注時期を早める工夫はできないのか。(森の里)

【お出かけ意見交換会（帯広大正農業協同組合女性部フレッシュミズ）】

項目	意見・質問要旨
1. 子育て（遊び場）	<p>① 保育所遊具の修繕費への助成を検討して欲しい。</p> <p>② 大正地区には公園が少ない。就学前の幼児が遊べる遊具が少ないと感じるので増やして欲しい。</p> <p>③ 冬期間の子どもの遊び場が少ないと感じる。児童会館は「寒い・古い」というイメージがあるため積極的に足を運びにくい。民間業者などと連携し、子どもの遊び場を整備してはどうか。</p>
(へき地保育所)	<p>① へき地保育所の認可保育所等への移行に関し、施設整備にお金がかかると思うが、子どもが使う遊具の点検・整備を行って欲しい。</p> <p>② 移行に関する説明会に参加していない保護者のために、決定事項やアンケート結果などの周知を徹底して欲しい。</p> <p>③ 認可保育所の移行後、一時保育が実施されると、子どもの預け入れが集中することが想定されることから、受入体制をしっかりと整備して欲しい。</p>
(その他)	<p>① 妊婦健康診断の助成回数を増やして欲しい。</p> <p>② 乳幼児等医療費助成制度の対象範囲を拡大して欲しい。また、子どもを持つ世帯にとっては医療費の負担が大きいため、所得制限を廃止して欲しい。</p> <p>③ 紙おむつ購入に対する助成制度や育児用品のレンタルなどの子育て支援策があるとよい。</p> <p>④ 子どもが保育所と療育施設に通っているが、定員ぎりぎりの状態で受け入れられている。施設の受け入れに関し、悩みを持つ保護者が多くいるので、施設や職員の確保に努めて欲しい。</p> <p>⑤ 子育て支援センターのサロンに通っているが、大正地区は週に1回なので、回数を増やして欲しい。</p> <p>⑥ 一時保育の実施保育所を増やして欲しい。</p>
2. ごみ	<p>① ごみステーションが地域に一か所しかなく、現在は車でごみを持っていっている。冬期間などは道路状況が悪く、不便であるため、ごみステーションを増やして欲しい。</p>
3. ふるさと納税	<p>① ふるさと納税に対する帯広市の特典は、遠方の方には利用しづらいので、農産物や加工品を返礼品として扱ってはどうか。</p>
4. インターネット環境	<p>① 農村の一部地域にはインターネットの光回線が整備されておらず、不便であるため、改善して欲しい。</p>
5. 幸福駅	<p>① 幸福駅を道の駅とし、野菜の直売所などを設置してはどうか。</p>
6. 除雪	<p>① 保育所の送迎バスルートには吹き溜まりにより、走行が困難な場所がある。除雪対策を講じて欲しい。</p>
7. 学校給食	<p>① 学校給食に関し、児童や保護者から「野菜が少ない、味付けが同じ」という話を聞いた。十勝にはおいしいものがたくさんあるので、それらを活かして食育を推進して欲しい。</p>
8. 道路	<p>① 明渠工事により段差が生じた箇所があり、危険なのでガードレールを設置して欲しい。</p> <p>② 道路脇にスノーポールが傾いている箇所があり、危険なので直して欲しい。</p>

【お出かけ意見交換会（市内高等学校の生徒）】

※意見交換は、7テーブルに分かれワークショップ方式で実施

※「意見・質問要旨」中、（ ）内は、テーブルの番号

（1）→南商、（2）→工業、（3）→農業・大谷、（4）→北、（5）→三条、（6）（7）→緑陽

【市議会議員に対する素朴な疑問】

項目	意見・質問要旨
1. 議会	1 厚生委員会は、具体的にどのような活動をしているのか。（1）
	2 議会として市に意見や提案を伝えることが多いと思うが、その意見等はどうのような形で予算化や事業化されるのか。議会にフィードバックされる仕組みはあるのか。（2）
	3 車が増えると、排気ガスも増えると思うが、市議会で排気ガス対策などが問題になることはあるか。（2）
	4 議会として、国に意見を上げているとのことだが、どういう意見書を提出したのか。（4）
	5 市議会の定例会は3カ月に1回、常任委員会は1カ月に1回しか開催しないのか。（4）
	6 議会での具体的な活動内容は。（5）
	7 議員の政務活動費は議会でチェックしているのか。（7）
2. 議員	1 議会がない日はどのような活動をしているのか。（1）
	2 市議会議員になって、やりがいや喜びを感じるのはどのような時か。（1）
	3 市議会議員になるための条件はあるのか。（2）
	4 選挙時、車で広報できる時間は決まっているのか。（2）
	5 市民の声をどのように聴いているのか。（4）
	6 選挙活動とは、どのようなことを行うのか。（5）
	7 議員の大変なところは何か。（5）
	8 どうして議員になろうと思ったのか。（5）（6）
	9 住民との交流は多いのか。（5）
	10 議員以外に仕事はしているのか。（6）
3. 選挙	1 投票日に投票に行けない場合、事前に投票できるということを聞いているが、どのような仕組みなのか。（2）
	2 18歳と20歳では年齢差以上に考え方・感じ方が違っており、若い人の意見を政治に取り入れることができるようになったので、色々な面で今までと変わってくると思う。（3）
	3 若い人でも、積極的に参加したいという意欲が湧いてくると思う。（3）
	4 たくさんの意見を反映できる一方、社会経験が乏しいままでは、正しい判断ができない恐れもある。（3）
	5 より多くの若い人の意見を政治に反映することができると思う。（3）
	6 自分はずっと、同年代と政治の話をしたい。（3）
	7 何を基準に投票したらいいのか分からない。（4）
	8 私立高校を含めた高校の授業料無償化を公約にしてもらえると、高校生でも分かりやすいので、投票しやすい。（4）
	9 自分の意見を出せる機会なので選挙に行こうと思っている。（5）
	10 1票で自分の意見が反映される実感が湧かないため、行きにくいと感じている。（5）
	11 知人が初めての選挙で、誰に投票したら良いか戸惑い、自分で色々調べたと言っていた。（6）
	12 投票所はどのようなところにあるのか。集計方法は。（7）

【まちづくりへの意見・要望】

1. 中心市街地	1	帯広のまちなかの空洞化が進んでいると聞く。大規模店舗の郊外出店により、市中心部は駐車場ばかりが目立つ。建物を取り壊した際に、すぐに新しいビルを建てることは難しいのか。(2)
	2	まちに活気がない。中心部に、学生が足を運びたいようなお店があるといい。(3)
	3	西2条通りは居酒屋しかなく、食事をしようとしても、行くところが限られている。(4)
	4	まちなかに活気が欲しい。空き店舗を見ると寂しい。(6)
2. 遊戯施設・飲食店等	1	遊ぶ場所が少ないと感じる。駅の近くなど人が集まるところに屋内遊園地をつくってはどうか。(1)
	2	遊べる場所が欲しい。(3)
	3	自由に将棋を指せる場所があるといい。(3)
	4	似たようなメニューのレストランしかない。低価格で食事ができる場所が欲しい。(3)
	5	ボウリング場など、遊べるところが欲しい。(3)
	6	コンサートをもっと開催して欲しい。帯広市に注目されるスポットができれば、歌手も帯広市に注目して来てくれるようになると思う。(3)
	7	大型の遊べる施設や、アウトレットモールのようにブランド品を購入できるお店が欲しい。(4)
	8	高校近郊の遊べる場所は、遊び尽くしてしまった。新たに遊べる場所が欲しい。(4)
	9	郊外にも映画館が欲しい。(4)
	10	放課後はお腹が減るので、ファストフード店がもっとあればいい。(4)
	11	回転寿司以外のお店が増えて欲しい。(4)
	12	高校生が遊べる場所が足りない。同じ施設ばかり行くと飽きてしまう。(6)
	13	遊べる施設や皆が集まれる場所がある、楽しいまちになって欲しい。(6)
	14	全国展開しているコンビニが少ないと思う。選択肢が少ない。(7)
3. 観光	1	帯広市には特別なものがないと思うので、帯広市の特産品をアピールする場所などをつくるべき。(3)
	2	夏は、勝毎花火大会がとて有名になっているし、平原まつりや七夕まつりもみんな出掛けていて、楽しみにしている。(3)
	3	祭りなどのイベントに芸能人をもっと呼んで欲しい。(7)
4. 道路(除雪)	1	徒歩での通学の際に、除雪が不十分であったり、歩道が狭く、危険を感じることがある。(1)
	2	冬期間は道路が凍り、車の運転がしづらいと親が言っている。除雪対策と併せて改善して欲しい。(2)
	3	帯広市の除雪は、近隣町村より遅い。(3)
	4	生活道路の除雪が特に悪く、徒歩でも車でも危ない。(3)
	5	歩道の除雪は、市からお願いして実施するのか。(4)
	6	他自治体に比べると、除雪が下手だと感じる。また、雪山が高くて危ない。除雪問題がよい方向に変わって欲しい。(4)
	7	大きな通りだけでも綺麗に除雪して欲しい。道路がガタガタで不快に感じたり、国道の横断歩道に雪の山が残され、通れないことがあった。(5)
	8	道路脇の雪が排雪されず、2車線道路が1車線になるなど、除雪対策不足を感じる。(6)
	9	より丁寧な除雪を希望する。(7)

5. 交通	1	休みの日にバスで出かける際、料金が高いと感じる。また、定期バスの本数が少ないと感じる。(2)
	2	高齢者は、無料バス券を交付されると聞いているが、対象はどのような方か。また、免許の返納者のみに交付してはどうか。(2)
	3	市と近隣町村間のバスの本数を増やして欲しい。(3)
	4	バスが毎日のように遅れる路線がある。ダイヤの見直しなどの対策を講じて欲しい。(4)
	5	生徒会活動で下校時間が遅くなると、バスに乗れず徒歩で帰宅しなければならない。本数の増加や最終バスの時間を遅らせるなどして欲しい。(4)
	6	冬期間は、通学時のバスが天候に関係なく毎日遅延し、遅刻する人が多い。(4)
	7	他町から通っている友人が、JRの時間の関係で、部活を早退しなければいけないのはかわいそう。(4)
	8	帯広の森体育館へ行く機会が多いが、バスを含めた交通手段が少ない。(5)
	9	バスにICカードシステムが導入されれば良いと思う。(6)
	10	下校時間にバスの本数が少ない。(7)
6. 公共施設	1	冬期間に運動する際、屋外施設が使えないため総合体育館やとちプラザなどの屋内施設を利用するが、休館日が重なるため不便である。帯広の森体育館は遠くて利用しにくい。(5)
	2	西帯広に住んでいると、JR帯広駅周辺に公共施設が集中しており、不便に感じることもある。(5)
7. 高等教育	1	南商業高校では、以前は学園祭でパレードをしていたが、数年前から行っていない。生徒としては、再開したい気持ちが強い。(1)
	2	中学校では職業体験ができたが、自分の通う高校では、インターンシップの仕組みがなく、職業体験してみたい。(3)
	3	18歳選挙権となったが、授業で市議会選挙等が扱われていないので、市議会議員が何をしているのか、何がしたいのかわからない。授業の一環として講演会や交流の場があれば、関心を持ち、投票に繋がると思う。(5)
8. 公園	1	昔は公園ごとに特色のある遊具があったが、今は、どの公園を見ても同じような遊具しかなく、つまらない。老朽化で撤去するのなら、改めて特色のある公園をつくれれば良いのにと、いつもみんな話している。(3)
	2	グリーンパークなど公園が多いのは良い。(7)
9. 進学・就職	1	大学が限られているため、進学は十勝管外となってしまうが、十勝はおいしいものや自然も多いので、就職の際に戻ってきたいと思っている。(3)
	2	大学で地域学を学んだ後、帯広市に帰ってきたい。(5)
	3	やりたい仕事(文学関係)が帯広市にはない。市内に文学系の大学がなく、一度市外に進学すれば戻らないと思う。(5)
10. 福祉	1	家族が車椅子を使っているが、障害者でないと思われる人が優先駐車場を使っていることが多いと感じる。また、スロープがないなど障害者対応ではない店が多いと感じるので、障害者に優しいまちづくりを進めて欲しい。(1)
11. その他	1	駅の駐輪場に長期間放置されている自転車が多い。放置自転車対策を講じて欲しい。(1)
	2	友人は、大都市に魅力を感じるというが、自分は緑が多く空気もきれいな帯広市の方に魅力を感じる。(1)
	3	緑陽高校から自衛隊前にかけて、街路灯が少ないと感じる。(6)
	4	食べ物美味しく、このまちに生まれて良かったと思う。(6)
	5	留学生など、外国人が暮らしやすい環境づくりを進めて欲しい。(6)